

# 学校だより「はつやま」

㊦㊧ はつらつとした子  
(きらきら)

㊨ やさしい子  
(ほかほか)

㊩ まなぶ子  
(ぐんぐん)

令和6年2月20日 第68号

吉岐市立初山小学校

文責：校長 野間 恭介

## 劇団四季ファミリーミュージカル「ジョン万次郎の夢」

2月19日(月)、吉岐の島ホールにおいて、劇団四季によるファミリーミュージカル「ジョン万次郎の夢」が開催されました。

これは、劇団四季が日本全国の子供たちに舞台を通じて生命の大切さ、人を思いやる心、信じ合う喜び等、人が生きていくうえで最も大切なものを語りかける「こころの劇場」という取組です。今回は、吉岐市の全小学校の4年生以上(複式学級の場合は3年生以上)の子供たちが対象で行われました。

初山小学校の子供たちはこの公演をとっても楽しみにしていて、当日はドキドキしながら始まる瞬間を待っていました。内容は、ジョン万次郎の一生を描いたお話でした。演じる人の響き渡る声、音楽に合わせて踊る素敵なダンス、そして素晴らしい舞台演出など、見ていてたいへん感動しました。子供たちにとって、とても貴重な体験となりました。

(子供たちの感想をいくつか紹介します。)

わたしは、今日、劇団四季の「ジョン万次郎の夢」を見ました。歌や踊り、演技がすごかったです。特に、万次郎が「いつまでも鎖国を続ける日本を開かなければ」と考えて、夢は必ず叶うと信じ、わたしはできないと思っていたけど、できたのでわたしも夢をあきらめないようにしようと思いました。わたしは「ジョン万次郎の夢」を見て、自分もこんな演技をしたいと思いました。  
3年 山内愛里花

「ジョン万次郎の夢」を見て、とても迫力がありました。特に迫力があつたのは、初めて万次郎が海に出て、荒波に襲われるところです。波の動きを表現している人や船の上で演技をしている人の演技力で、本当に波に襲われているようでした。このお話のジョン万次郎はどんなすごい人か分からなかったけど、みんなの演技ですごい人だと分かりました。いつかジョン万次郎について調べようと思います。  
4年 山口熙一

「ジョン万次郎の夢」を見て、最初は万次郎はどういう人か分からなかったけど、どういった人が詳しく分かりました。万次郎は、もっと外国のことが知りたくなり、船長と一緒にアメリカに渡ることにしました。(8年間)鎖国の日本に帰るのは命がけでした。でも、万次郎は「あきらめなければ夢は必ず叶う」の言葉を信じて帰りました。すると、日本の扉を開くことができました。そして、今の日本のような、外国の文化を取り入れた日本になりました。  
5年 丸谷海音

ぼくが見ていて特にすごいと思ったのは、しゃべる人、歌っている人以外に、周りの人もそのときに話をしているようにしていることが本当に昔の様子を見ていた気がしました。ぼくは、他の人が話をしているときに表情をつくるのが苦手だからです。また、最初の場面で、何人も乗った船を持ち上げたり、波の表現をしたりするのがとてもリアルで、見ていて楽しくなりました。また、「ジョン万次郎の夢」以外の劇も見たいと思いました。  
6年 久保田理仁

### 3月の下校時刻の変更について

P T A総会や学期末日課の期間など、下校時刻が下記のように変更となります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

- ① 3月 6日 (水) …… 13 : 30 (全校児童)
- ② 3月 7日 (木) …… 14 : 15 (1、2年生)、15 : 00 (3～6年生)
- ③ 3月 8日 (金) …… 14 : 15 (1～3年生)、15 : 00 (4～6年生)
- ④ 3月 11日 (月) …… 14 : 15 (1～3年生)、15 : 00 (4～6年生)
- ⑤ 3月 12日 (火) …… 14 : 15 (1、2年生)、15 : 00 (3～6年生)
- ⑥ 3月 15日 (金) …… 14 : 00 (1、2、6年生)  
15 : 30 (3～5年生) ※卒業式会場設営のため
- ⑦ 3月 18日 (月) …… 11 : 40 (全校児童) ※卒業式のため
- ⑧ 3月 22日 (金) …… 11 : 40 (全校児童) ※修了式のため